

活動実績	
活動期間	2008年～現在
地域	九州（長崎県、熊本県、大分県）、東海（静岡県）
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☐ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ ☐ イノシシ ☐ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☒ その他鳥獣（クリハラリス、タイワンリス）
活動の内容	・熊本県宇土半島のタイワンリス（2010年度～現在）：県が主催する「宇土半島におけるタイワンリス防除等連絡協議会」において、外来リスの地域根絶にむけた行政の取り組みに対して、科学的立場からの助言を行っている。 ・長崎県福江島のタイワンリス（2018年度～2020年度）：五島市が主催するタイワンリス対策に対して現地調査にもとづく助言を行った。 ・長崎県杵岐島のタイワンリス（2019年度～2022年度）：杵岐市が主催するタイワンリス対策の研修会で講師を勤め、行政の取り組みに対して、科学的立場から助言をおこなっている。 ・静岡県浜松市のタイワンリス（2019年度～現在）：浜松市が主催するタイワンリス対策のシンポジウムならびに研修会で講師を勤めた。対策協議会において、行政の取り組みに対して、科学的立場から助言をおこなっている。 ・静岡県伊豆半島のタイワンリス（2022年度）：熊本県の事例を紹介し、行政の取り組みに対して、科学的立場から助言をおこなっている。 ・熊本県のアライグマ（2017年度～現在）：行政の取り組みに対して、科学的立場からの助言を行っている。 ・鳥獣管理士（外来種）の講師を勤めた（2019年）。